空き家の利活用

髙橋　空き家バンクは町と不動産団体が協定を締結してスタートした事業で、全国で似たような制度がありますが、空き家や人口減少問題を抱える各自治体は地域性や文化、経済圏などが千差万別であり、統一された基準の中で進めても効果は薄いのではないかと考えました。

　現在のバンクの制度は、空き家になって初めて登録をして利用方法を考えるような仕組みになっていますが、空き家になると「利活用」より「処分」のイメージが先行し利活用が難しくなるため、空き家になる前から所有者と会話しておくことが大切と考えます。

　また、現在の空き家バンクの機能は情報収集と窓口の機能に限定されており、積極的に空き家を改装して利活用するまでには至っていないという問題があります。

　そこでバンクは今後も維持しつつ、町の空き家・空き地を専門に取り扱う民間ベースの任意団体を設立し、その団体が空き家の改装から提供まで一気通貫で行う仕組みが必要と考えました。

紺野　現在でも町の抱える大きな問題になっている空き家ですが、川俣町の一人暮らしの高齢者率を考えると、これからも空き家がますます増えていくことは明白ですよね。その中で空き家を空き家として扱うことなく利活用できるような対策は今すぐに取り組まなければ手が打てなくなりますよね。

サポート体制の確立

谷口　移住希望者や移住者が地元住民と関わる機会が少ないことが課題だと考えられるため、移住希望者が気軽に相談できるサポーターを設置して町や地元住民との関わりを増やす「かわまた暮らし体験サポーター制度」が必要だと思います。

　この制度では、地元事業者と地元住民、町の3者の協働が重要です。地元事業者・地元住民の皆さんには「かわまた暮らし体験サポーター」として、川俣町で体験できることや地域の情報を届けてもらいます。町にはそんな「かわまた暮らし体験サポーター」の発掘や情報集積、移住検討者とのマッチングにおける仕組みづくりを行ってもらいます。

　また三者が協力して制度の告知

考える

【ワーキンググループ】

空き家　髙橋藤喜さん / 紺野峰夫さん / 木暮典子さん
協力者　谷口豪樹さん / 吉村弘子さん / 高橋イエティさん
　　酒井茉莉さん / 持田弘惠さん
交通　廣野晶彦さん / 菅野良弘さん / 廣瀬辰馬さん / 佐藤卓也さん

交通対策グループリーダー
廣野 晶彦さん

移住・定住推進委員長
紺野 峰夫さん

やサポーター連携会を行うなど、それぞれの立場からの情報提供や仕組みづくりなどを行いサポーターの養成を継続的に行うことが重要だと考えました。

紺野　自分が移住者の立場になって考えると、どこかの町に移住しても何も繋がりがないところから暮らし始めるのはとても難しいですね。また、川俣町には自治会や行政区といった仕組みもありますが、都会から移住してきた移住者はそういった地方ならではの仕組みについて分からないことも多いため、その間に入って関係を築いてくれるサポーターがいることは移住者も地元住民にとっても嬉しいことだと思います。

交通手段の改善

廣野　町内の交通手段にはバスやふれあいタクシー、自家用車などが挙げられますが、どれも利用者ニーズに合わせた運用がされていないため町内の交通手段を改善し、町外から来る人にも町内の人にも過ごしやすい環境を作ることがいいのではないかと思います。

例えばバスについては、ニーズに合ったダイヤとするよう再検討が必要ですよね。ふれあいタクシーについてはダイヤの再検討に加え、週末やイベント時などに福島駅までルートを延伸したり、妊婦の方は福島市への通院に使えるようにしたりするなど利便性を向上した上で、周知方法も工夫することで利用促進を図る必要がありますね。

また、自家用車を利用する方に対しては、無料駐車場の拡充、運転初心者や移住者に向けた運転講習会のほか学生に向けた運転免許取得支援や自家用車取得支援なども効果が期待できると思います。

紺野　現在、川俣町では大きな道路の工事が着々と進んでいて、今後ますます交通の便が良くなっていきますよね。一方で高齢者は増えていくので免許を返納した後でも不安なく生活ができるような体制を整えていかなければいけません。提案にあったようにバスやタクシーは利用者のニーズや実情に合わせて改善策を模索しつつ、今後は、地元の人たちが地域の中でお互い助け合えるような交通手段があったらいいなと思います。

今回話したどの課題も「行政」「企業」そして「町民」が手を取り合っていくことが課題解決への足がかりになるのだと思います。

移住・定住推進委員会会議

かわまたを

町の移住・定住を推進していくために昨年設立された川俣町移住・定住推進委員会。3つのグループに分かれ、町への提案に向け話し合いが行われました。

空き家対策グループリーダー
髙橋 藤喜さん

協力者を増やすグループリーダー
谷口 豪樹さん